

「塩焼きで食べたい」

国富

親子らニジマス釣り挑戦



釣り糸を垂らしてニジマス釣りを楽しむ参加者

第3回ニジマス釣り教室は19日、国富町深年の法華獄公園内のじゃぶんこ広場幼児プールであった。子どもたちに河川環境保全に関心を持ってもらおうと、国富漁協が開催。町内四つの小学校の児童や保護者約50人が参加し、大物を狙って釣り糸を垂らし

た。

この日は雨の降るあいにくの天気だったが、参加者たちはかっぱを着て約1300匹のニジマスを放流したプールへ。同漁協会員手作りの竹ざおに当たりがくると一気に引き上げ、体長20センチほどの魚を釣り上げていた。

また、プールの水位を減らし、つかみ取り体験もあり、ビニール袋を持った参加者たちが魚を夢中で追い掛けていた。

父親と2人で参加した本庄小5年の坂元悠真君(10)は「毎年参加していて、楽しい行事。雨のせいもあるのかあまり釣れなかったけど、釣ったニジマスは塩焼きで食べたい」と話していた。

(山下仁志)